北方小だより

令和元年　６月３日（月）　北方小学校　学校通信　№４

きれいな学校・たのしい学校・がんばる学校・たすけあう学校

文責　校長　澤野　孝雄

がんばった運動会！　紅白引き分け！

３０℃を超える厳しい暑さや光化学スモッグ注意報発令の可能性があることなどから、本年度の運動会は、午前中開催となりました。急なプログラム変更などに対して、ご理解をいただき感謝申し上げます。北方っ子の演技や競技はいかがでしたでしょうか。子ども達は、暑さに負けず、最後の種目まで本気で頑張りました。大接戦の結果、紅白引き分けとなりました。

特に最後の運動会となった６年生の努力にも大きな拍手を贈りたいと思います。保護者の皆様や地域の皆様におかれましても、子ども達へのたくさんの温かいご声援本当にありがとうございました。今後とも本校の教育活動を温かく見守っていただきますようお願いいたします。

令和元年度　運動会ダイジェスト版　In 北方小

※運動会終了後、テントの片付け等、たくさんの保護者の方や地域の方にご協力いただきました。本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

育てよう！寛容な心

「譲り合えば楽しい」

「思いやりの心を育てる」という著書の中に以下のような新聞記事が掲載されていました。何気ない日常生活の一コマですが、読み終わると心が温まりました。本校でも授業中や休み時間に子どもたち同士の譲り合いの場面を見かけます。とても素晴らしいことです。「譲り合う」ことは、みんなが楽しくなることに繋がります。

北方っ子にもっともっと譲り合う気持ちが育つことを期待しています。

ご家庭でお子さんと一緒に読んでいただき、心を温かくしていただければ嬉しく思います。宜しくお願いいたします。

「近くのスーパーへ歩いていく途中、近道に人一人がやっと通れるくらいの狭い路地を使う。

便利なので近所の人もみんな利用する。すれ違えないので、向こうから誰か来たら入り口で待つ。待たれた人は少し早足でこちらに来る。「すみませーん」とどちらも頭をちょっと下げる。

人と人の思いやりのある、私の大好きな瞬間だ。

向こうで重そうなスーパーの袋を下げた女性が待っていてくれる。お礼を言う。帰りは乳母車の母子だ。互いに笑顔で頭を下げる。自分のことばかり考えないで譲り合って、気持ちよく生きていく。

大切なことを教えてくれる道。毎日の疲れが一瞬にして吹き飛ぶ。魔法の小道なのである。」